

質問書への回答

(業務名称) 2025年度国別研修「モンゴル市場志向型農業推進」

(公告/公示日: 2025年7月4日/調達管理番号: 25c00252) にかかる質問について、以下のとおり回答いたします。

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 3	5. 競争参加資格	弊機関は東京をベースにして、農業分野においてJICA筑波の研修事業には長く携わってきましたが、本案件が関西で実施されるにあたり、東京からの参加は評価に影響するのでしょうか。	入札説明書に記載の通り、評価は技術評価と価格評価の2区分で行われます。参加が東京からである、ということで評価が変わることはありません。
2	P. 16	3. 業務の内容 (7)	実施体制の中でコースリーダー等の関係者のリストがありますが、研修の現場において、常に対応する(出席する)のは、このリスト全員ということでしょうか。	コースリーダー、MON-SHEP案件の業務調整役の専門家、MON-SHEP案件のプロジェクトスタッフ(1名)、JICA関西で契約する研修監理員は常に出席します。他にも、JICA経済開発部やJICA関西の職員が一部出席する予定です。
3	P. 17	4. 業務実施上の留意事項	「(3) 講義内容の整理とその理解促進」と関連して、説明書に提示されている研修プログラムをそのまま実施することになるのでしょうか。別なプログラムを提案することは可能なのでしょうか。また、現地在「兵庫」になっていますが、関西の他県の設定も可能でしょうか。	別なプログラムを提案いただくことも可能です。関西の他県の設定も可能です。入札説明書に記載の通り、最終的には、コースリーダー等と協議の上、プログラムを決定していただくこととなります。
4	P. 18	4. 業務実施上の留意事項	「(5) 学び合い(共創)の促進」について、関連プログラムの中での出席者は想定されているのでしょうか。実施体制のリストの関係者ということでしょうか。	入札説明書の「(5) 学び合い(共創)の促進」に記載の通り、学び合いは、実施体制のリストの関係者間ではなく、基本的に研修員間で行われるものを想定しています。なお、関連プログラムの中での出席者の想定のようなものではありません。
5	P. 26	第4 経費に係る留意点	契約後の研修準備に当たり、事前に訪問先との打合せが重要と考えますが、このような事前打合せのための旅費等、経費は計上できるのでしょうか。	旅費に関しては、基本的にはオンラインの打合せとして対応いただければと思いますが、対面で実施する必要性が説明できる場合計上いただけます。その他経費に関してはマニュアル(https://www.jica.go.jp/activities/schemes/tr_japan/n_files/2_guideline_estimate_2025.pdf)をご確認いただけますと幸いです。
6	P. 25	別紙2: 研修日程(案)	研修日程(案)に「野菜農家調査」が含まれていますが、個別の農家に対する謝金は発生しないという理解で合っていますでしょうか。	現時点では謝金の有無に関して想定はございません。
7	P. 16	3. 業務の内容 (7) 本研修の実施体制	コースリーダーの謝金及び交通費は見積りに積算しないという理解で合っていますでしょうか。	ご理解の通りです。コースリーダーの謝金等は見積もりに積算する必要はございません。